

当院は医療従事者の負担軽減及び処遇の改善を目的として 以下に取り組んでおります。

- タスクシフティング（業務移管）の推進
 - ・ 医師事務作業補助者の適正配置
 - ・ 特定行為研修修了看護師の適正配置
 - ・ 外来化学療法における皮下注射業務の移管
- 医療機関の状況に応じた医師の労働時間短縮に向けた取り組み
 - ・ 緊急時を除く時間外病状説明の取りやめ
 - ・ 当直明けの勤務負担の緩和
 - ・ シフト制の導入
 - ・ 予定手術前の当直の免除
- 看護助手によるベッドサイドケアの拡大と実施
- 看護助手・病棟クラークの合同管理の推進
- 学生アルバイト有効活用による看護助手の勤務体制の見直し、業務整理